

令和6年度国保ヘルスアップ支援事業について (県事業名: 国民健康保険医療費適正化支援事業)

事業の目的

高齢化の進展等により1人当たり医療費の更なる増加が見込まれる中、医療費の適正化を推進するため、特定健診の実施率向上を図り生活習慣病の発症・重症化予防の取り組みを促進するとともに、市町村が課題に応じた保健事業を効果的、効率的に実施できるよう、支援・助言を行う。

事業の概要

事業内容

市町村国保の取組を支援するため、民間企業への委託等により次の事業を実施した。

	事業名	事業内容
①	特定健診実施率向上対策	特定健診未受診者に対し、未受診者の特性に合わせた受診勧奨を実施。
②	データ活用人材育成事業	保健事業を企画、実施する人材育成のため、市町村向け研修を実施。
③	糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防支援	糖尿病発症予防等の取組を推進するため、医師向け研修会及び県保健所単位での多職種勉強会を実施。
④	適正服薬促進支援	重複服薬者等への通知発送、市町村向け研修等を実施。
⑤	国民健康保険広報事業	テレビコマーシャルやインターネット広告などを通じて、予防・健康づくりに関する知識の周知・啓発を実施。
⑥	国保データベース（KDB）補助システム保守管理	R3年度に県が導入したKDB補助システムの保守管理を実施。

令和6年度国保ヘルスアップ支援事業について
(県事業名: 国民健康保険医療費適正化支援事業)

①特定健診実施率向上対策 (民間企業)

- ・ 未受診者へ受診勧奨通知の送付
- ・ 現地ヒアリング及び特定健診実施率向上に向けた事業提案
- ・ 研修会の開催
- ・ 効果分析の実施

※データ提供等は国保連合会へ委託

16市町参加

②- 1 データ活用人材育成事業 (民間企業)

- ・ 基礎分析や事前アンケートをもとに状況把握
- ・ 現地 + Webでのヒアリング
- ・ 保健事業実施へ向けた資材等の提供

日之影町 ⇒ KDB集計データ簡易集計ツールの作成

美郷町 ⇒ 広報誌を利用した疾病啓発 (コンテンツ案の作成)

2 町参加

②- 2 データ活用人材育成事業 (国保連合会)

- ・ 市町村訪問による実地支援 (21市町村)
(第3期データヘルス計画共通指標の県内比較、一体的実施・実践支援ツールの説明、実機操作説明)
- ・ 質疑応答の作成、配布 (全市町村)

③糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防支援 (宮崎県医師会)

< 医師向け研修会 >

令和6年10月10日開催 (ハイブリット方式) 医師、歯科医師、保健所職員等84名参加

講師: 宮崎県歯科医師会 副会長 佐野 裕一 先生・園田クリニック (鹿児島県) 院長 園田 紀之 先生

< 二次医療圏単位での研修会 >

各保健所 (7 保健所) にて研修会開催

令和6年度国保ヘルスアップ支援事業について
(県事業名: 国民健康保険医療費適正化支援事業)

④－ 1 適正服薬支援～薬剤通知事業～ (民間企業)

- ・ 個別通知発送 (1,353通)
 - ・ コールセンター開設
 - ・ 対象者リスト及び訪問参加勧奨トークスクリプトを送付
 - ・ 効果分析
- ※データ抽出、提供は国保連合会が実施。

全市町村参加

④－ 2 適正服薬支援～体制整備～ (宮崎県薬剤師会)

- ・ 市町村職員向け薬に関する研修会開催
- ・ 二次医療圏単位で担当薬剤師の選定
- ・ 市町村と担当薬剤師で連絡をとり、相談対応。⇒ 同行訪問件数: 3件

全市町村参加

⑤国民健康保険広報事業 (民間企業)

< 特定健診に関する内容 >

- ・ 5月と10月を広報月間とし、TVCM、YouTube、Instagram、TVer、ラジオにて広告配信。

< その他 >

- ・ がん検診、食事に関すること、運動に関すること、歯科健診、適正服薬を年2回ずつTVCM、YouTubeにて広告配信。
- ・ 食事に関することは、令和6年度新規作成。